

3学期の遊び（表現遊び）

R6.2.16

月組の子どもたちの大好きな絵本の一つに『どろぼうがっこう』シリーズがあります。「ぬき足、さし足、忍び足〜♪」と歌いながら泥棒の真似をして遊んでいたことから、絵本を元に泥棒が登場する劇になりました。「かっこいい泥棒にしたい」の声から忍者が泥棒することに決まると、次々とアイディアが生まれ、みんなで考えを出し合って楽しい創作劇ができました。劇に使う大道具も子どもたちの手作りです。



「壁忍者でござる！」忍術にはどんな技があるか考え、忍術の内容から忍者の名前が決まりました。



「手裏剣が必要だ！」と気づき、忍術に使う手裏剣も自分たちで作りました。

「いいこと思い付いたよ。やってみるから見てて!」「警察のシーンは、こうしてみよう!」と考えたことを全身で表現しながら、動きや台詞を考えていきました。

「ぬき足、さし足、しのび足〜♪」



「今日もパトロールに行こう!」「了解!」町の安全を守るのは、警察の役目です。



「強くなるためには、修行をしないさい!」先生忍者は、生徒たちに修行をしてくるよう宿題を出すことにしました。



いろいろな楽器でたくさん遊び、自分の好きな楽器を選んで『勇気 100%』の曲を合奏します。友達と音が合う心地よさも味わっています。



自分たちでラインを引いたりボールを準備したりして、ドッジボールやサッカー等、友達と一緒に思いっきり体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。

